

第29回日本行動医学会学術総会 日程表

2022年12月10日（土）					
時間	受付	会場1 （5F・51講義室）	会場2 （3F・33講義室）	ポスター会場・休憩室 （1F・インターナショナルカフェ）	委員会 （3F・31講義室）
10:00	参加受付				
10:30-10:40		開会の辞			
10:40-11:40		【テーマティックセッション：オーラル】 （テーマ1）身体疾患・身体要因	【テーマティックセッション：オーラル】 （テーマ2）環境要因と健康	（～13:00） ポスター掲出	
11:40-12:40		【テーマティックセッション：オーラル】 （テーマ3）労働者のメンタルヘルス	【テーマティックセッション：オーラル】 （テーマ4）メンタルヘルスと認知機能		
12:40-12:50					
12:50-13:50		休憩 / 昼食			12:50～13:50 【理事会・評議会】
13:50-14:00					
14:00-14:30		【総会】			
14:30-15:00		【内山記念賞・受賞講演】			ポスター掲示
15:00-15:10		休憩			
15:10-15:40		【大会長講演】			
15:40-16:40		【テーマティックセッション：オーラル】 テーマ5：身体活動・身体要因			
16:40-16:50		休憩			
16:50-18:00				【テーマティックセッション：ポスター】	
18:00-18:30				ポスター撤収	

※参加受付：3F・32講義室

第29回日本行動医学会学術総会 日程表

2022年12月11日 (日)					
時間	受付	会場 1 (5F・51講義室)	休憩室 (3F・33講義室/ 1F・インターナショナルカフェ)	委員会 (3F・31講義室)	
09:00	参加受付 (17時まで)				
09:30-10:30		【ワークショップ】 (研究推進委員会・実行委員会企画) 機械学習の行動医学領域における適用例とPythonを用いたデータ解析実践			
10:30-10:40		休憩			
10:40-12:40		【シンポジウム】 マルチレベルでの行動医学の展開と課題			
12:40-13:40		休憩 / 昼食			12:40~13:40 【編集委員会】
13:40-14:40		【教育講演】 (教育研修委員会企画) 尺度研究における質向上のためのCOSMINガイドライン			
14:40-14:50		休憩			
14:50-16:20		【ワークショップ】 (将来構想委員会・若手の会企画) 論文執筆が進まない貴方へ朗報！行動医学論文の書き方教えます！			
16:20-16:30		優秀演題賞表彰式・閉会の辞			

※参加受付：3F・32講義室

プログラム

<大会長講演> 12月10日(土) 15:10-15:40 [5F・51 講義室]

座長：大塚 泰正（筑波大学人間系）

演者：平井 啓（大阪大学大学院人間科学研究科）

演題「がん医療におけるマルチレベルでの行動医学の展開」

<シンポジウム> 12月11日(日) 10:40-12:40 [5F・51 講義室]

「マルチレベルでの行動医学の展開と課題」

座長：岡 浩一郎（早稲田大学スポーツ科学学術院）

平井 啓（大阪大学大学院人間科学研究科）

S-1 蓮尾 英明（関西医科大学心療内科学講座）

「行動療法の在宅への展開とその工夫」

S-2 森崎 菜穂（国立研究開発法人国立成育医療研究センター社会医学研究部）

「医療者と妊婦の双方の行動変容の取り組み例 ～妊娠中体重増加のエビデンス作りとその実装～」

S-3 井上 茂（東京医科大学公衆衛生学分野）

「身体活動の推進における個別アプローチと集団アプローチ」

<教育研修委員会企画 教育講演> 12月11日(日) 13:40-14:40 [5F・51 講義室]

演者：土屋 政雄（株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント）

演題「尺度研究における質向上のための COSMIN ガイドライン」

<内山記念賞・受賞講演> 12月10日(土) 14:30-15:00 [5F・51 講義室]

演者：高橋 則晃（国際医療福祉大学大学院 医学研究科・国立がん研究センター）

中尾 睦宏（国際医療福祉大学医学部）

演題「肺がん検診受診率に関連する市区町村の社会的背景因子：全国規模の生態学的研究」

<将来構想委員会・若手の会企画 ワークショップ> 12月11日(日) 14:50-16:20

[5F・51 講義室]

企画：岡村 尚昌（久留米大学文学部心理学科）

滝澤 宏和（埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科）

座長：矢島 潤平（別府大学文学部人間関係学科）

滝澤 宏和（埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科）

話題提供：中田 光紀（国際医療福祉大学大学院医学研究科）

話題提供：濱口 豊太（埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究科）

テーマ「論文執筆が進まない貴方へ朗報！行動医学論文の書き方教えます！」

<研究推進委員会・実行委員会企画 ワークショップ> 12月11日（日）9:30-10:30

[5F・51 講義室]

座長：西 大輔（東京大学大学院医学系研究科精神保健分野）

演者：渡辺 和広（北里大学医学部公衆衛生学）

演題「機械学習の行動医学領域における適用例とPythonを用いたデータ解析実践」

<テーマティックセッション：オーラル>

（1題12分×3題+討論24分）

テーマ1：身体疾患・身体要因 12月10日（土）10:40-11:40 [5F・51 講義室]

座長：中尾 睦宏（国際医療福祉大学医学部）

O1-1 町田 征己（東京医科大学公衆衛生学分野）

「予防接種レディネス尺度:7Cのカットオフ値の検討」

O1-2 土井 理美（東京医科歯科大学政策科学分野）

「生体腎移植ドナーにおける移植後に対する不安の実態～移植手術前後での比較～」

O1-3 筒井 順子（田園調布学園大学人間科学部心理学科）

「月経前症状に対する市販薬使用の有無と職務パフォーマンスの関連性」

テーマ2：環境要因と健康 12月10日（土）10:40-11:40 [3F・33 講義室]

座長：本庄 かおり（大阪医科薬科大学）

O2-1 大塚 泰正（筑波大学人間系）

「孤独を連想する用語についての検討～職場における孤立・孤独化過程の検討（8）～」

O2-2 落合 由子（独法人労働者安全機構労働安全衛生総合研究所過労死等防止調査研究センター）

「過去6か月間の労働時間状況とその後の睡眠状態との関連～JNIOOSHコホート研究～」

O2-3 井澤 修平（労働安全衛生総合研究所産業保健研究グループ）

「職場環境改善とメンタルヘルスの関連：大規模データを利用した職種ごとの検討」

テーマ3：労働者のメンタルヘルス 12月10日（土）11:40-12:40 [5F・51 講義室]

座長：中田 光紀（国際医療福祉大学大学院医学研究科）

- O3-1 服部 厚雄（筑波大学働く人への心理支援開発研究センターライフキャリア相談室）
「パワーハラスメント目撃者のコーピング、アサーションおよび身体活動と抑うつとの関連」
- O3-2 津野 香奈美（神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科）
「労働時間や睡眠時間と他者に対する無礼な態度との関連：前向きコホート研究」
- O3-3 平井 啓（大阪大学人間科学研究科）
「高ストレス者に対するテラード・ストレスマネジメント教育介入の効果検証」

テーマ4：メンタルヘルスと認知機能 12月10日（土）11:40-12:40 [3F・33 講義室]

座長：島津 明人（慶応大学総合政策学部）

- O4-1 三島 菜乃（早稲田大学大学院人間科学研究科）
「大学生における主観的認知機能尺度の信頼性・妥当性の検討」
- O4-2 町田 規憲（早稲田大学大学院人間科学研究科）
「感情制御とタスク処理に関する実行処理の測定の試み～生態学的瞬間記録法を用いた信頼性・妥当性の検討～」
- O4-3 石川 律（早稲田大学大学院人間科学研究科）
「行動活性化療法の手続きが脳機能の変化に与える影響に関する文献展望」

テーマ5：身体活動・身体要因 12月10日（土）15:40-16:40 [5F・51 講義室]

座長：岡 浩一郎（早稲田大学スポーツ科学学術院）

- O5-1 福西 厚子（東京医科大学公衆衛生学分野）
「通勤における代表交通手段を尋ねることで、活動的通勤者を判別できるか」
- O5-2 渡辺 和広（北里大学医学部公衆衛生学）
「身体活動とメンタルヘルスに関するモバイルヘルスサービスに対する労働者の認識：質的研究」
- O5-3 天笠 志保（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）
「高齢者における性・年齢別の歩数の実態」

＜テーマティックセッション：ポスター＞ 12月10日（土）16:50-18:00

[1F・インターナショナルカフェ]

（3分のプレゼンテーションと討論）

テーマ1：ストレス

座長：岡村 尚昌（久留米大学文学部心理学科）

P1-1 石田 陽子（株式会社心陽）

「自覚および他覚所見による睡眠診断と行動変容で叶えるBPSヘルスプログラムの提案」

P1-2 森石 千尋（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「慢性ストレスの変化を測定する指標としての爪コルチゾールの妥当性の検討」

P1-3 松岡 雅子（川村学園女子大学大学院人文科学研究科心理学専攻）

「ストレスとセルフ・コンパッションが援助要請スタイルに及ぼす影響」

テーマ2：認知行動的アプローチ

座長：堀内 聡（比治山大学現代文化学部）

P2-1 西原 希里子（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「中学高校生におけるアレキシミア傾向と行動活性化の程度が抑うつ症状に及ぼす影響」

P2-2 七森 真央（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「日常生活下の社交場面における自己注目の誘発要因」

P2-3 田中 茉優（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「親子相互交流療法が親子間の相互作用の変容過程に及ぼす影響」

テーマ3：労働・職場

座長：井上 彰臣（産業医科大学）

P3-1 神野 遥香（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「がんサバイバーの就労支援制度の利用による就労に関する心理社会的困難の差異」

P3-2 土井 理美（東京医科歯科大学政策科学分野）

「父親における職場と地域のソーシャル・キャピタルと産後のうつ・不安との関連に関する縦断調査」

P3-3 竹田 光輝（早稲田大学大学院人間科学研究科）

「うつ病休職者の復職までの期間による職場復帰の困難感の関連要因の差異」

テーマ4：身体活動・高齢者

座長：菊池 宏幸（東京医科大学公衆衛生学分野）

P4-1 吉田 夏海（帝京大学院公衆衛生学研究科）

「成人における心理的要因と運動の実施に関する文献レビュー」

P4-2 原田 和弘（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）

「学齢期の運動の好き嫌いの記憶と高齢者の運動行動との関連」

P4-3 錦谷 まりこ（九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター）

「スマートフォン等情報通信技術を活用する高齢者の孤立・孤独や行動の特徴について」

P4-4 金子 あゆみ（比治山大学現代文化研究科臨床心理学専攻）

「Clutter Image Rating 日本語版の得点とため込みの関連」

P4-5 Jeon Minsoo (Chungnam National University Hospital)

「Effects of training using Ankle Stretcher on the balance and gait ability of the elderly: a randomized controlled study.」

テーマ5：ヘルスリテラシー

座長：大矢 幸弘（国立成育医療研究センター）

P5-1 鹿野 あすな（北里大学医療系研究科）

「オンライン診療において好印象を抱く医療者の表情：機械学習モデルを用いた検討」

P5-2 武田 龍一郎（宮崎大学安全衛生保健センター）

「医学教育がヘルスリテラシーと健康リスク認知方略に及ぼす影響」

P5-3 平井 啓（大阪大学大学院人間科学研究科）

「新型コロナウイルス感染症のヘルスリテラシーとワクチン3回目接種経験・意向との関連」

P5-4 Jeong Yewon (Sejong Chungnam National University Hospital)

「Perception of human papilloma virus (HPV) vaccination during the COVID-19 pandemic」